



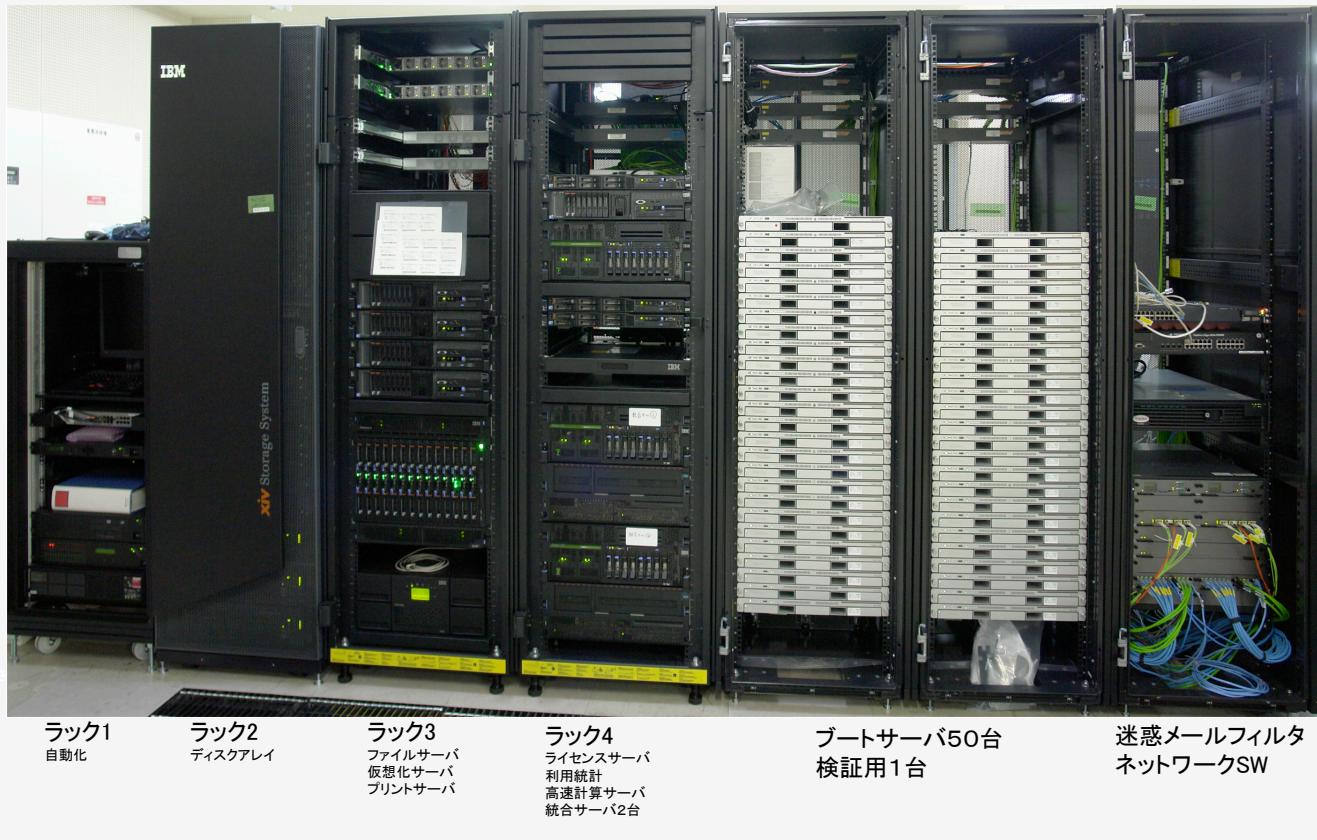
神戸大学情報基盤センター

教育研究用計算機システムKAISER: 全体構成

Kobe university Academic Information System for Education and Research

- ・教育や研究などをはじめとした大学内での知的生産活動を効果的に支援することを目的とした情報システムです。
- ・システムの構成要素は以下の通りです。
 - ・仮想化とストレージ統合を用いたサーバと高速計算機サブシステム
 - ・利用者の日常的な知的活動を支援する教育用端末サブシステム
 - ・学術ネットワークシステムKHANとの相互接続
 - ・キャンパス全域に展開されているシステムの運用状況監視や起動停止を集中管理する自動化システム
 - ・利用者とサービスを統一的に管理することが出来る、統合ユーザ管理システムKUMA

サーバシステム概観

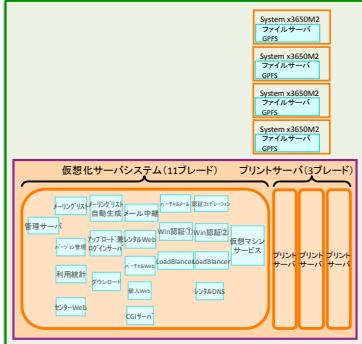


サーバラック内の内訳

凡例の囲み	:フレードサーバ
オレンジの囲み	:物理サーバ
水色の四角	:仮想化ゲスト
緑の四角	:19インチラック



ラック3



学術ネットワークKHANとの関係図

KAISERのサーバシステム及び教育用端末は既設の学術ネットワークシステムKHANに接続され、専用の論理ネットワークで相互に接続されています。学内外の利用者へも同時にKHANを経由してサービスを提供しています。これにより、学内の全ての拠点へ効率よくサービスを提供することが可能になっています。

